

日本語支援を
もっとアクティブに!!

新しい茨城 地域のための日本語サポートセミナー

アクティブコース

参加
無料

日本語サポートを通して一緒に多文化共生の地域づくりについて考えてみませんか？

No. 1

毎回の支援活動がちょっと良くなるtips

講師：山本 妙子 日程：11/7, 14, 21 (木) 19:00-21:00

日本語サポーターが日々の支援活動の役に立つ新しい視点や考え方をもつこと。

第1回 達成感のある活動 項目：can-do、達成型の授業

第2回 評価する 項目：評価のメリット

第3回 本当に「やさしい日本語」 項目：潜在的な「当然」を振り返る

No. 2

地域日本語教育におけるボランティアの役割

講師：勝山 紘子 日程：1/8, 15, 22 (水) 19:00-21:00

地域日本語教育の現状と課題を知り、他国の例としてドイツの言語支援ボランティアの実態をふまえたうえで、日本語支援サポーターが果たす役割とボランティア性について考える。

第1回 ボランティアとボランティアリズム

～ボランティアが果たしてきた役割について

第2回 ドイツの言語支援ボランティアは何をしているか

～活動をのぞいてみよう

第3回 日本語支援ボランティアの自主性を守るために

～ボランティアがすること、しないことを考えよう

No. 3

外国人が日本語を学ぶための日本語教育文法の基礎

講師：山崎 由紀子 日程：1/11, 18, 25 (土) 10:00-12:00

効率よく日本語学習を支援するには？

第1回 外国人受講者のニーズを知る ～日本語教育とは～

第2回 日本語教育文法1 (名詞、な形容詞、い形容詞)

第3回 日本語教育文法2 (動詞)

講座No.4～6は
裏面をご覧ください

No.4

生活者としての外国人をとりまく地域日本語教育

講師：原 海 日程：1/11, 1/25, 2/8 (土) 14:00-16:00

近年、中長期的に日本に居住し家族と共に暮らす「生活者としての外国人」増えてきた。

子育て就学・就労・介護などライフステージにあった日本語サポート、そして日本で安心・安全に生活していく日本語能力が求められている。地域の日本語教育の現場での現状や課題を見つけ、どのように連携体制をとり、整備していけば、外国人が日本の構成員として地域社会に参加できるかを考える。

第1回 日本に住んでいるのはどんな人？

～地域の外国人の背景と特徴、地域の実情と課題～

第2回 地域の日本語教育における多様な学び

～地域日本語支援に関わる人たちの多様な役割～

第3回 あなたの地域の「生活者としての外国人」の未来予想図

～今後の課題解決への取り組みやサポートの連携体制～

No.5

子どもの日本語学習支援について

講師：吉田 麻子 日程：1/30, 2/6, 13 (木) 19:00-21:00

小中学校の内外で子どもの日本語学習を支援するサポーターの養成

第1回 日本語を学ぶ子どもたち

第2回 子どもたちの日本語教育について

第3回 初期レベルの子どもたちの日本語学習の教材や教え方



No.6

日本語教室の新しい活動「にほんご多読」「読み聞かせ」

講師：山田 野絵 日程：2/3, 10, 17 (月) 19:00-21:00

日本語教室に適した、第二言語習得に基づく効果的な本を読む活動を紹介します

第1回 「にほんご多読」って？

～これまでの読解とどう違う？～

第2回 やさしい日本語コミュニケーション

～相手に合わせてことばを調整して話す。相手の話を聴き、会話を広げる

第3回 自律学習に向けて

～どうして自律学習が必要？～

受講のお願い・お申込み方法

●講座は全てオンライン開催です。web会議システムzoomを使用します。

インターネット接続に係る費用は受講者負担です。

●一つの端末で複数の方が参加されるのはご遠慮ください。

●報告、記録のために講座の様子を撮影します。

●3回連続講座を出席した受講者に弘道館アカデミー修了証を発行します。↑申込QRはこちら

●1講座の定員は35人です。応募者多数の場合は選考あり。

●団体申込の方も、お一人ずつお申込みが必要です。

申込時に団体名を記入してください。



個人申込締切：開講2週間前まで
団体申込締切：8/31 (土) まで